

復習シート 第二学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【会話文の内容に合わせて書く問題】
 ① 次は「学校にスマートフォンは必要か」というテーマで話し合いをしている様子です。話し合いの内容を踏まえて、小松さんの発言の空欄 X を条件1・条件2に従って書きなさい。 レベル9

【話し合いのテーマ】
 学校にスマートフォンは必要か

大野くん 僕は、普段からよく使っていて便利だから、学校生活でもスマートフォンは必要だと思います。上田さんはどう思いますか。

上田さん 私は必要ないと思います。スマートフォンは確かに便利だとは思いますが、学校生活の中ではよくない影響もあると思うからです。

小松さん 私はどちらの意見もよく分かります。スマートフォンは便利な一方で、使い方には気を付けなければならないものだと思います。

上田さん どう使うかということを考えるとき、どんな影響があるかも考えて判断する必要があると思います。学校生活ではよくない影響のほうが多いと思うので必要ないと思います。小松さんはどう思いますか。

小松さん X

条件1 二段落構成とし一段落目に小松さんの立場を、二段落目にその理由を書くこと。
 条件2 文章は六行以上、八行以内で書くこと。

《解答例1》
 やはり私も学校にスマートフォンは必要ないと思います。なぜなら、スマートフォンを持ちこむことによって、授業に集中できなくなったり、持っている人と持っていない人の違いが生まれてしまったりすることが考えられるからです。

立場はどちらでもよいですが、条件1・条件2に従って書くことが大切です。また、作文を書くときには、文節同士の関係（係り受け）を意識して書きましょう。例えば、理由を述べる際には「なぜなら」と書き始めたら文末は「からです。」と書くなどです。他にも原稿用紙の使い方もしっかりと復習しておきましょう。

《解答例2》
 反対に、私は学校にスマートフォンは必要だと思っています。なぜなら、登下校や大きな災害が起きたときすぐに連絡を取ることが出来るからです。もちろん、授業中など普段は使わないなどのルールを決めた方がいいと思いますが、緊急時には必要だと思っています。

ちなみに…このように話し合いの中で反対意見を述べる場合も、空欄Xの前にあるように、一度は相手の意見を受け止めてから自分の意見を述べられるとよいでしょう。